

2020A 期において実施された SACLA 利用研究課題（共用課題）について

登録施設利用促進機関

公益財団法人高輝度光科学研究センター
利用推進部

2012年3月より供用運転が開始された SACLA では、第 17 回目の利用期である 2020A 期の利用研究課題（共用課題）が、2020年3月1日から2021年3月1日にかけて実施されました。

2020A 期は、新型コロナウイルスの影響により、ユーザー利用が4月11日から6月15日まで停止されるとともに、2021年3月まで延長されました。また、採択済の利用研究課題は10月以降のビームタイムへの延期を可能とするとともに、追加募集を行いました。

この期間において、ビームライン BL1、BL2 または BL3 にて計 54 の利用研究課題が実施され、ビームタイムは計 276 シフト（1シフト＝12時間）が利用されました。

実施課題は、一般課題（成果非専有利用）として、それぞれ表 1 のとおり国内外機関所属の実験責任者により実施されました。成果専有利用制度である一般課題（成果専有利用）及び時期指定課題（成果専有利用のみ）の利用、また、緊急課題の利用はありませんでした。

なお、これらのほか、同ビームラインにおいて JASRI スタッフによるインハウス課題が計 5 課題実施され、ビームタイムは計 36 シフトが利用されました。

実施課題の課題名は、以下の Web サイトに掲載しています。

◆ SACLA User Information

> SACLA 利用案内 > 採択課題／実施課題

> 実施課題一覧 > 2020A

http://sacla.xfel.jp/wp-content/uploads/sacla_performed_proposal_2020A_j.pdf

また、利用課題実験報告書（Experiment Summary Report：成果非専有利用のみ）は、以下の Web サイトに掲載しています。

◆ SACLA User Information

> 成果等検索 > 利用課題実験報告書検索

<https://user.spring8.or.jp/uisearch/expreport/ja>

成果は、課題実施期終了後 3 年以内に、査読付き原著論文等で公開されます。

公益財団法人

高輝度光科学研究センター 利用推進部

TEL：0791-58-0961

e-mail：sacla.jasri@spring8.or.jp

表 1 2020A 期 SACLA 利用研究実施課題

課題種	産業界		大学等教育機関		国公立試験研究機関等		海外機関		合計	
	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数	実施課題数	実施シフト数
一般課題 (成果非専有利用)	2	6	23	126.5	16	84	13	59.5	54	276
(成果専有利用)										
時期指定課題（成果専有利用）										
緊急課題										
合計	2	6	23	126.5	16	84	13	59.5	54	276

○実施課題を実験責任者の所属（産学官 海外）で区分。

○延べ来所者数は計 461 人。